

生育と管理

令和8年5月号
宇佐市農政課

大分県北部振興局地域営農・水田活用第一班



HPにカラー版を掲載しています
(毎月1日更新)

●麦の収穫

◆麦の刈り遅れに注意！

【収穫適期の目安】

- ・成熟期から2～4日後
- ・穀粒水分25%以下

※穀粒水分は成熟期以降、好天時において小麦2～3%/日、二条大麦・裸麦3～6%/日低下します。

収穫適期が短いため、タイミングを逃さないようにしてください。

【成熟期の判定基準】

麦種	出穂期からの日数	外観による判断
小麦	45～50日程度	・全穂の80%で粒の緑色が消えツメ跡がわずかにつくロウソクくらいの固さ ・穂首部分が黄化する
裸麦	40日程度	
大麦	37～42日程度	



収穫適期の大麦

【出穂期とは】

全茎の40～50%が「穂先が少しでもでた状態」となった日

●成熟期以降に降雨に遭遇すると、

品質低下、穂発芽、退色、かび等の発生を招きます。

降雨が予想される場合は、早めに刈り取ってください。また、高水分での一時貯蔵は品質低下の危険性が高く、できるだけ早く乾燥に移ってください。

Q. 収穫はどれくらい前倒しできるのか？

A. 収穫適期の2～4日前が前倒しの限度です。穀粒水分は30～35%程度です。



カラスノエンドウ



穂発芽

●収穫時の注意点

- ・倒伏、穂発芽、赤かび病の発生した圃場は**別収穫**しましょう。
- ・カラスノエンドウ等の雑草は収穫前に手取り除草を行いましょう。

● 水稻の育苗 苗半作～良い米は苗作りから～

◆ 良い苗の条件

- ① ずんぐりして発根力に優れ活着が良いこと
- ② 生育が揃い病害虫の発生がないこと
- ③ 根量が多く、マット形成がしっかりしていること
- ④ 下葉の枯れ上がりや葉先枯れがないこと

◆ 良い苗作りのポイント

① 塩水選 充実した種子を選別する

- ・ 塩水に沈んだ発芽の良い籾を種籾として選別しましょう。
- ・ 選別後はよく水洗いし塩分を取り除いてください。

米の種類	比重	使用量 (水20Lあたり)	
		食塩	硫安
うるち	1.13	4.0kg	5.8kg
もち	1.08	2.4kg	3.2kg

② 種子消毒 病害虫による被害を抑える

ア、薬剤による消毒

薬剤(混用)	使用量 (水20Lあたり)	適用病害虫名	使用方法
スミチオン乳剤	20cc	イネシנגレセンチュウ	24時間
テクリードCフロアブル	100cc	もみ枯細菌病、ばか苗病、いもち病	種子浸漬

イ、温湯消毒 60℃のお湯に10分間浸漬する。浸漬終了後は、すぐに流水で冷却します。

③ 浸種・催芽 種子の発芽に十分な水分を均一に吸収させる

- ・ 水量は種籾の2倍以上、種籾は網袋の7割程度が上限
 - ▶ 水槽内の籾が多過ぎると酸欠になります！
- ・ 水は原則として水道水を使用し、毎日交換
 - ▶ 浸種中の掛け流しは消毒効果を損ねるためやめましょう！
- ・ 水温は10℃～15℃
 - ▶ 10℃以下は二次休眠を誘発する可能性あり
- ・ 浸種日数 = $100℃ \div \text{水温}$ (10～15℃)
- ・ 鳩胸状態となったら催芽は完了

【温度管理】

1. 出芽期 (適温30～32℃)

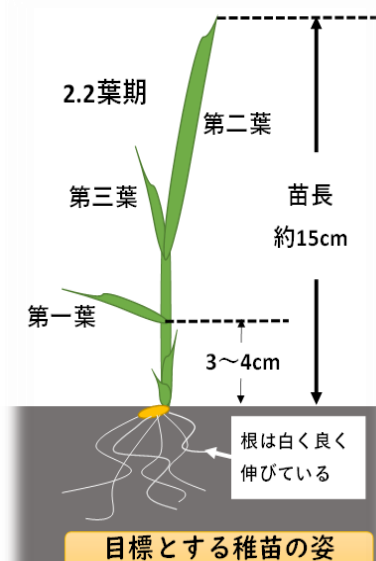
緑化開始まで (幼芽長5～10mm)
高温…出芽不良、ばか苗病発生
段積み中の高温に注意！
低温…出芽遅延、かび発生

2. 緑化期 (適温22～25℃)

光を当て、葉緑素を作る期間 (苗長3～4cm)

3. 硬化期 (12℃以下にしない)

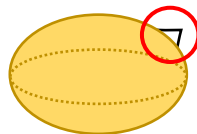
外気温に慣らす期間。この期間に目標の葉齢、苗長まで育てる。硬化開始から移植5～6日前までの期間で温度を徐々に下げて移植時の外気温に慣らしておく。



令和7年産の種子は、登熟期の**高温**により、**休眠が深い**可能性があります！
(ヒノヒカリは特に注意)

鳩胸状態の籾

籾からほんの少し芽が出た状態



令和7年産は高温により、品質低下、紋枯病の発生が多くなっていました。

【品種選定】

高温に耐性のある品種を作付けし、品質向上を目指しましょう。
例) なつほのか、にこまる

【育苗箱施薬】

箱施薬 (ブーンハーデス) による紋枯病防除をおすすめします。